

個人投資家向け会社説明会



日本光電工業株式会社

(証券コード：6849)

2012年12月2日

執行役員 経営企画室長 広瀬 文男

本日の内容

1 事業概要

2 長期ビジョンと中期経営計画

3 今後の成長戦略

4 株主様への還元とCSRの取組み

1

事業概要

会社概要

会 社 名	日本光電工業株式会社	〔日本光電グループ30社〕
	呼称：日本光電	(2012年9月30日現在)
設 立	1951年8月	
本 社	東京都新宿区西落合1-31-4	
資 本 金	75億4,400万円	(2012年3月31日現在)
売 上 高	連結1,207億円	(2012年3月期)
従業員数	連結4,057名	(2012年3月31日現在)
生産拠点	群馬県、埼玉県、 中国、イタリア、インド	



発行済株式総数:	4,576万株	
時価総額:	1,223億円	(2012年11月28日 株価 2,674円)
単元株式数:	100株	
証券コード:	6849	(東証1部)

グループ体制 ～開発・生産・販売拠点～

(2012年11月1日現在)

国内

【販売拠点】

日本光電北海道
日本光電東北
日本光電東関東
日本光電北関東
日本光電東京
日本光電南関東
日本光電中部
日本光電関西
日本光電中四国
日本光電九州

【生産拠点】

日本光電富岡

【開発拠点】

ベネフィックス
日本バイオテスト研究所



海外

【欧州】

日本光電ヨーロッパ
日本光電フランス
日本光電イベリア
日本光電イタリア
日本光電UK
日本光電フィレンツェ

【米州】

日本光電アメリカ
NKUSラボ
ニューロトロニクス
日本光電ブラジル



【アジア州】

上海光電医用電子儀器
日本光電シンガポール
日本光電コリア
スパン日本光電ダイアグノスティクス
日本光電インド
日本光電ミドルイースト

●: 開発拠点
■: 生産拠点
●: 販売拠点
●: 開発、生産、販売

経営理念



**病魔の克服と健康増進に
先端技術で挑戦することにより
世界に貢献すると共に
社員の豊かな生活を創造する**

創業時から受け継ぐ想い



創業者
医学博士 荻野義夫

「一人の医者が救える命には限りがある。
しかし、医療機器なら、それを世界中に
広めることで限りない人々に貢献できる。」



わずか12名で発足

「『これは私達が開発したんだ』
と世界に向かって大きな声で言える
ような機器を1つでも多く。」

「本当のユーザーは医師の向こう
側にある患者さんである。
患者さんに優しい機器を。」

“技術の日本光電”①

世界的な脳波計メーカー

1951年

世界初



全交流
直記式
脳波装置

1979年

世界初



マイコン
脳波計

現在

世界中の研修医を受け入れる米国トップクラスの病院が当社の脳波計を使用



第1位 ジョンズホプキンス



第5位 クリーブランドクリニック

※全米病院ランキング 神経内科・脳神経外科部門

脳波検査・・・てんかん、脳腫瘍、けがによる脳障害（脳挫傷）、睡眠障害などを診断

“技術の日本光電”②

主力技術「センサ技術」

「患者さんに苦痛や負担を与えない」「より早く」「より正確な」生体情報（バイタルサイン）の計測を目指して開発

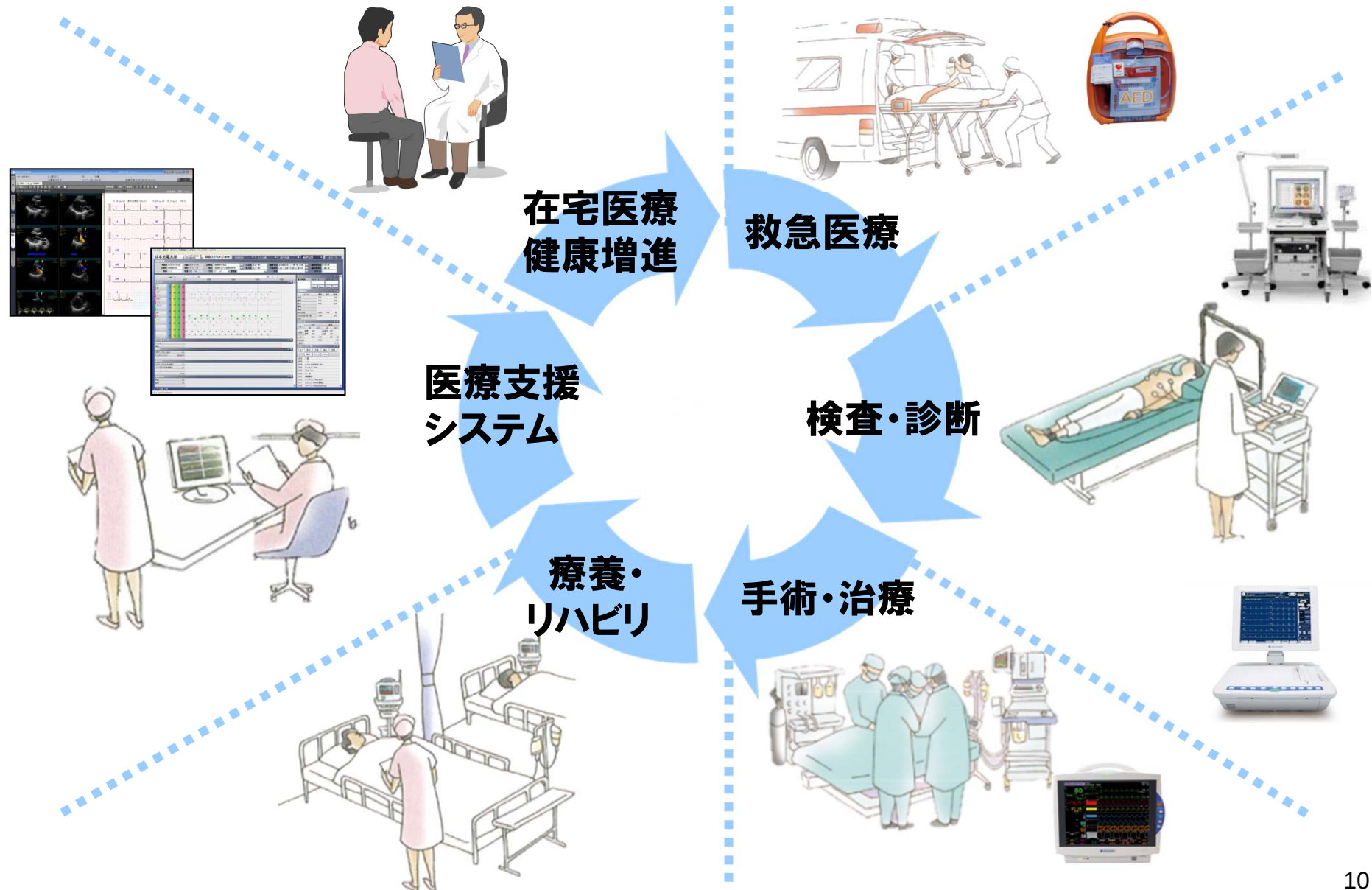
1974年 **世界で初めて**「パルスオキシメータ」の原理を開発

「パルスオキシメータ」は、採血することなく、**指にセンサを着けるだけで**、正常な呼吸により血液中に酸素が十分取り込まれているかを測定できる機器です

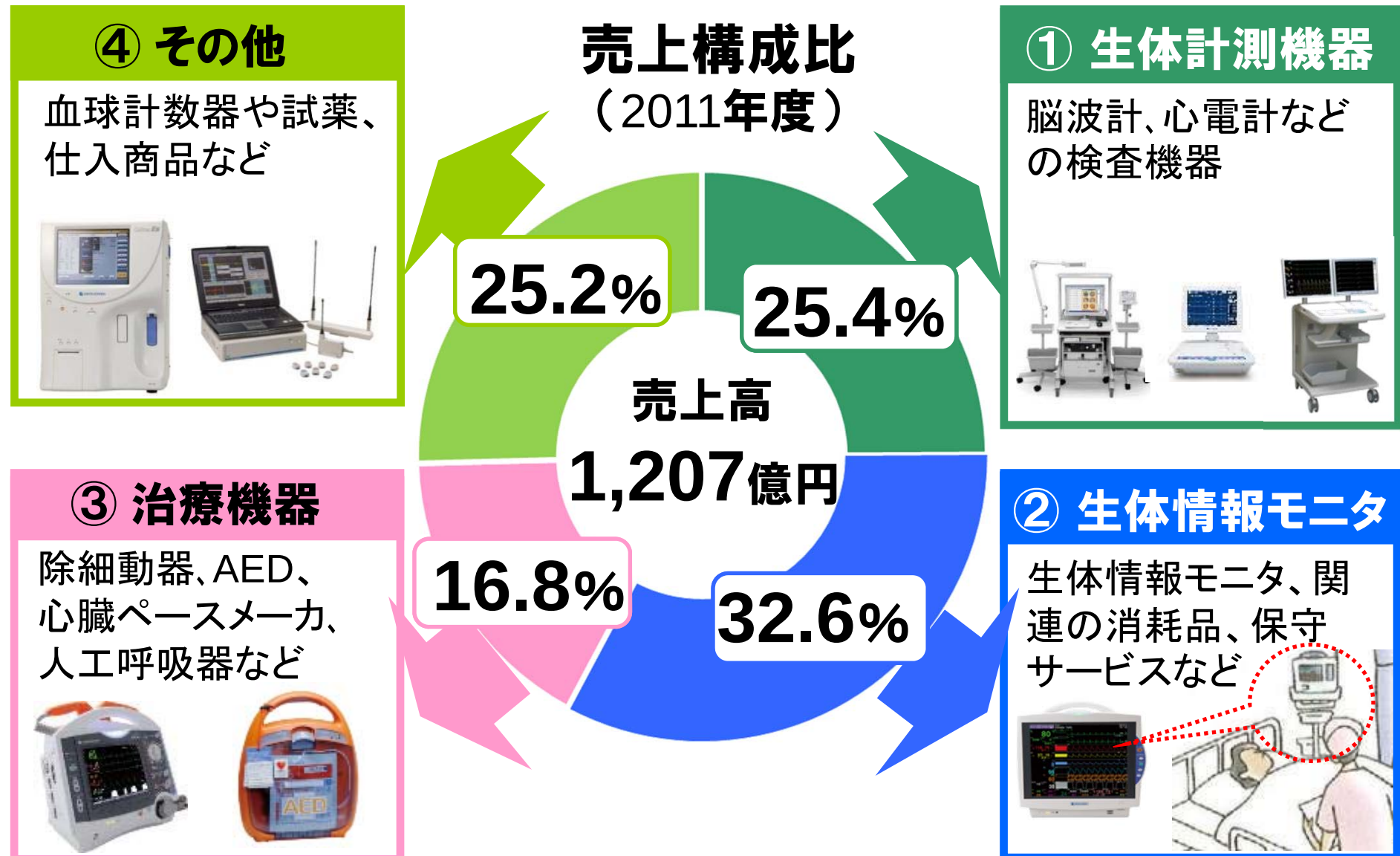


医療現場で世界標準として
幅広く使用されています

医療の流れに沿ってトータルサポート



商品群別売上構成



機器だけでなく、消耗品も自社展開

- ・機器納入後も、関連の消耗品が安定した収益基盤に
- ・設置台数で高いシェアを確保することが、成長のキーポイント

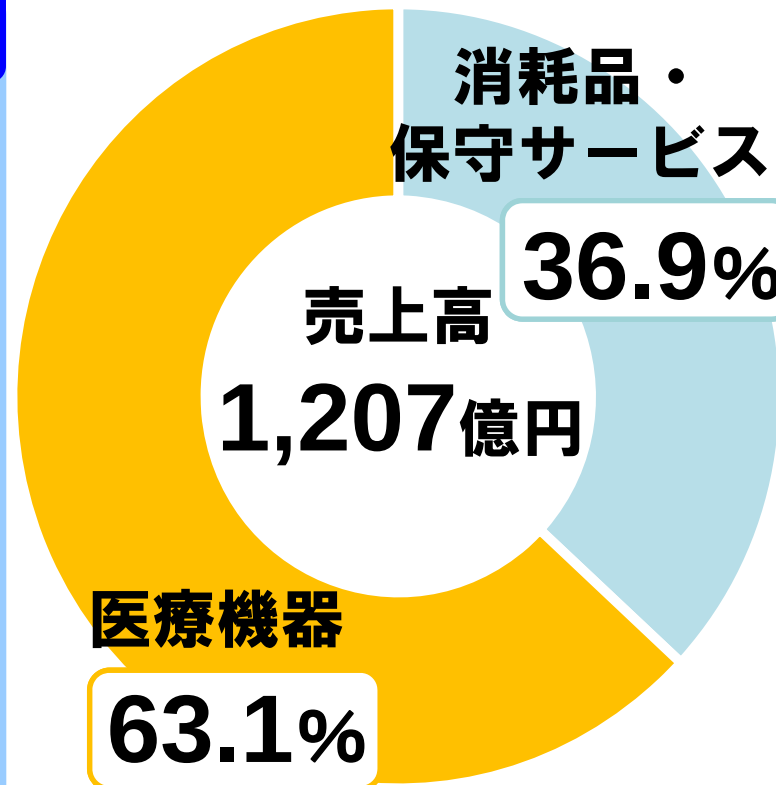
血球計数器



+



試薬



売上構成比
(2011年度)

生体情報モニタ



+



SpO₂センサ

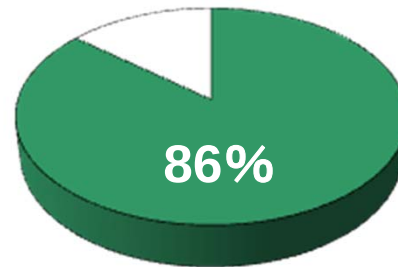
主要商品の国内シェア

国内市場で高いシェアを獲得

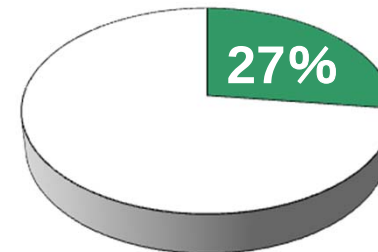
生体計測機器



脳波計
(市場規模:22億円)



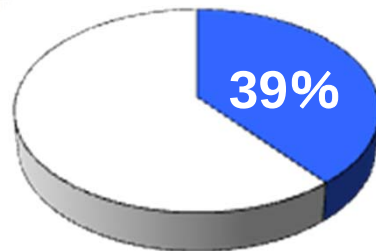
心電計
(市場規模:100億円)



生体情報モニタ



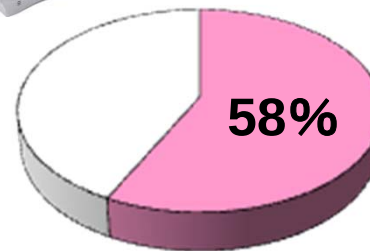
(市場規模:270億円)



治療機器

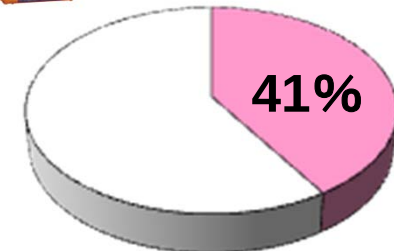


除細動器
(病院・救急車向け)



AED

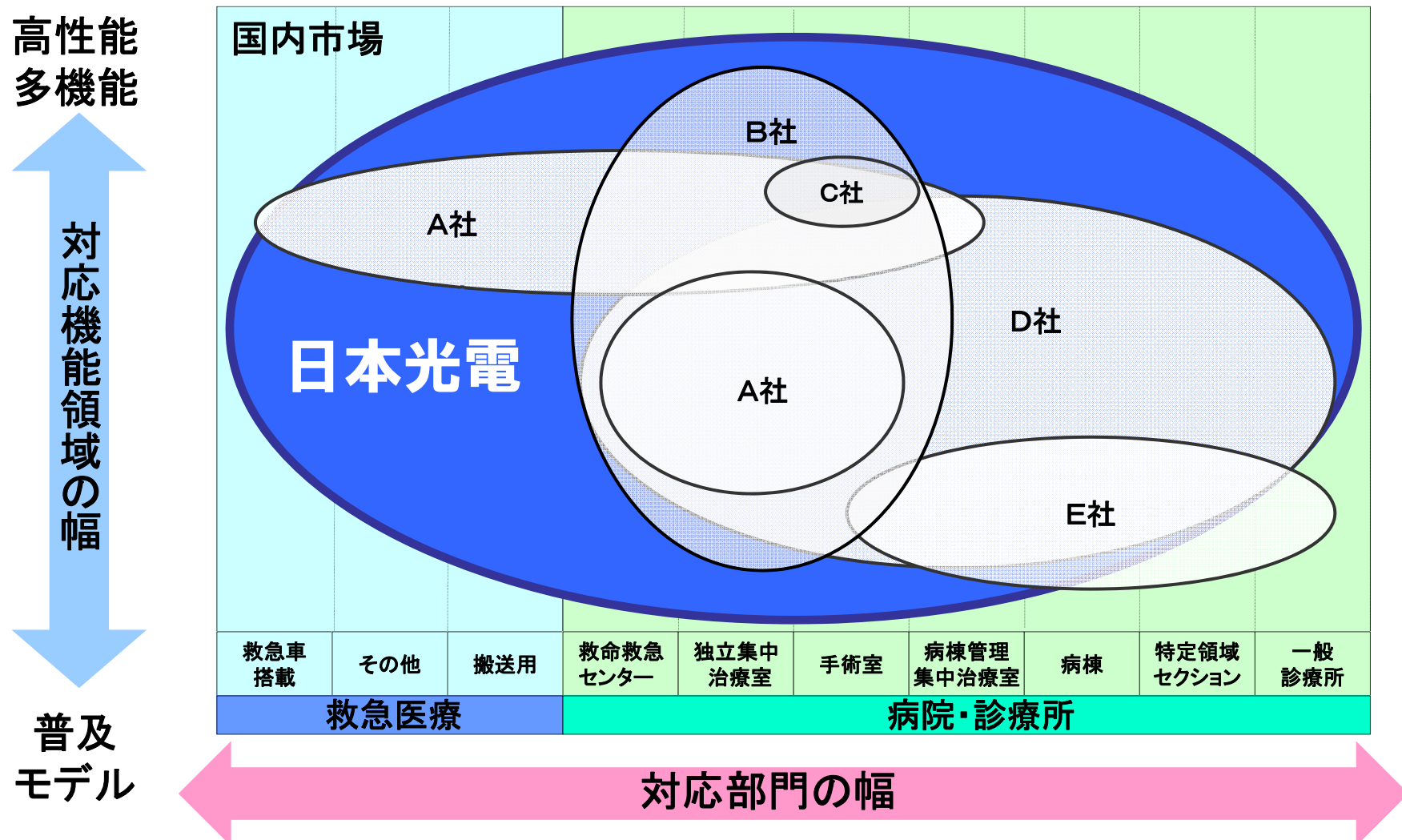
(市場規模:
110億円※)
※AED含む



資料は矢野経済研究所調べ(2010年 単年度) シェアは生体情報モニタのみ金額ベース。他は全て台数ベース。

主力事業「生体情報モニタ」の強み

幅広い商品ラインアップを提供



国内唯一のAEDメーカー

日本企業ならではの細やかな心配りで、AEDの普及に貢献

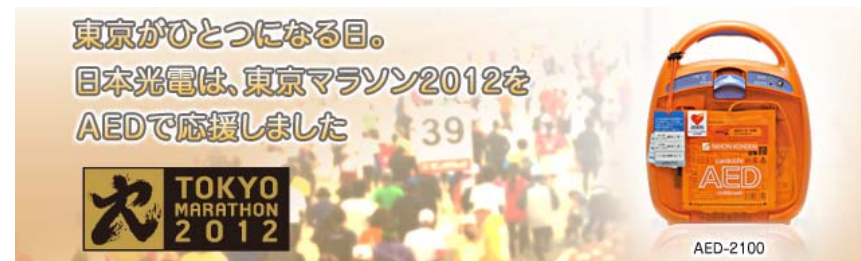
Automated
External
Defibrillator



2004年7月から
一般市民も使用できるようになり、
様々な施設への導入が
進んでいます。



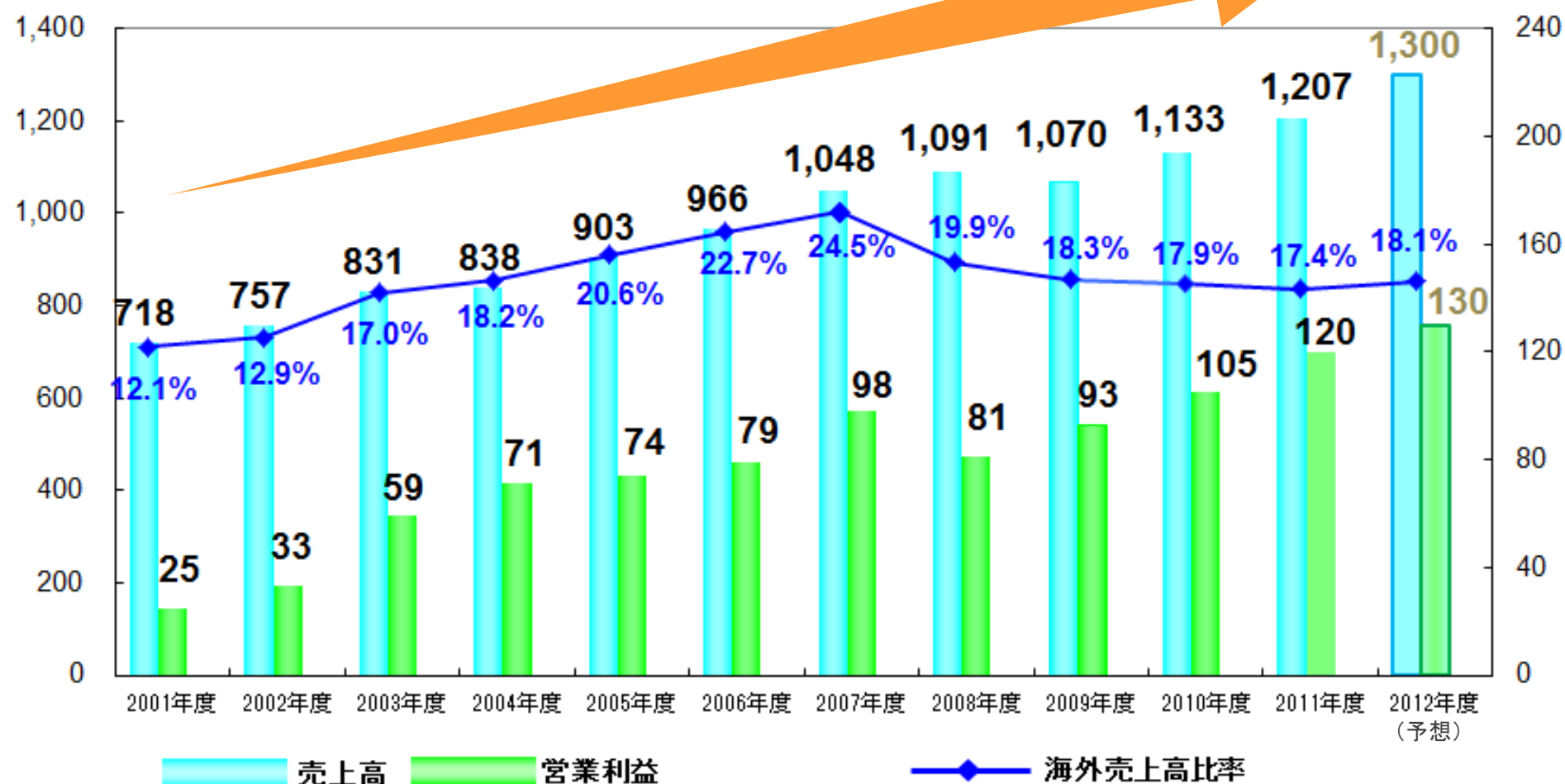
♥ 全国でAED講習会を実施 ♥ 東京マラソンをAEDでサポート



業績推移

売上高
(億円)

営業利益
(億円)

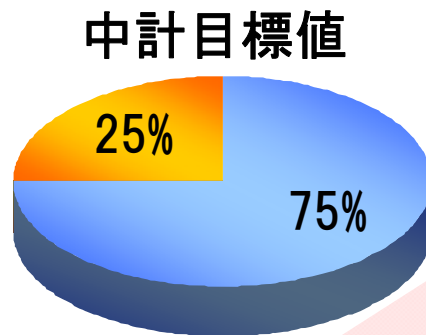
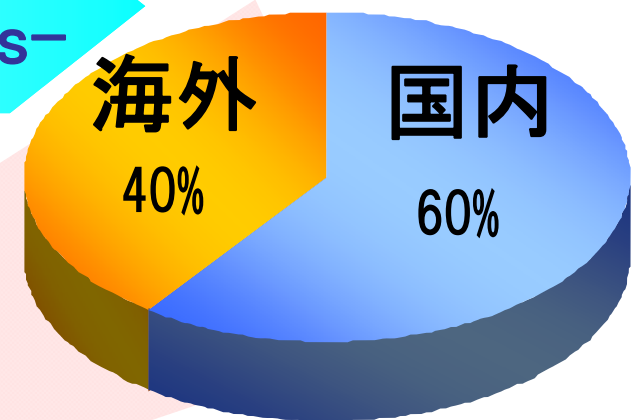


2 長期ビジョンと中期経営計画

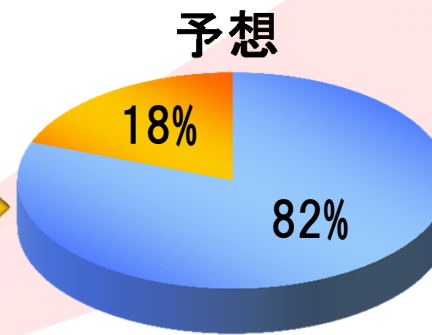
長期ビジョン・中期経営計画 目標数値

長期ビジョン (2010/4～2020/3)

The CHANGE 2020
-The Global Leader of Medical Solutions-



売上
構成



中期経営計画
(2010/4～2013/3)

SPEED UP Ⅲ

2013年3月期



2020年3月期

売上高 2,000億円以上

営業利益 250億円以上

3 今後の成長戦略

世界の医療機器市場

米国、日本で5割を占める。引き続き市場は拡大

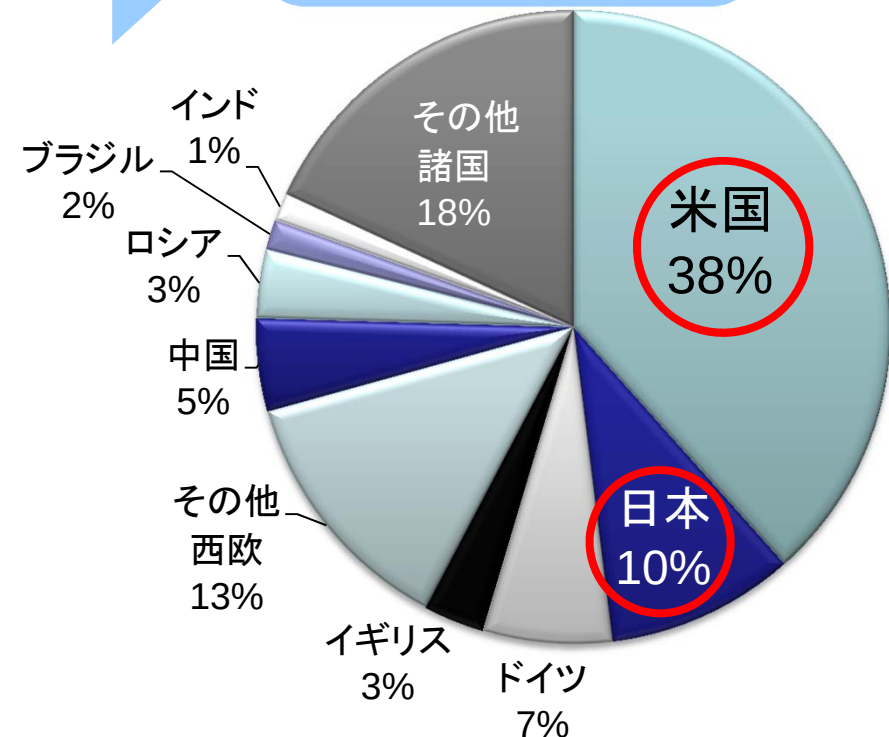
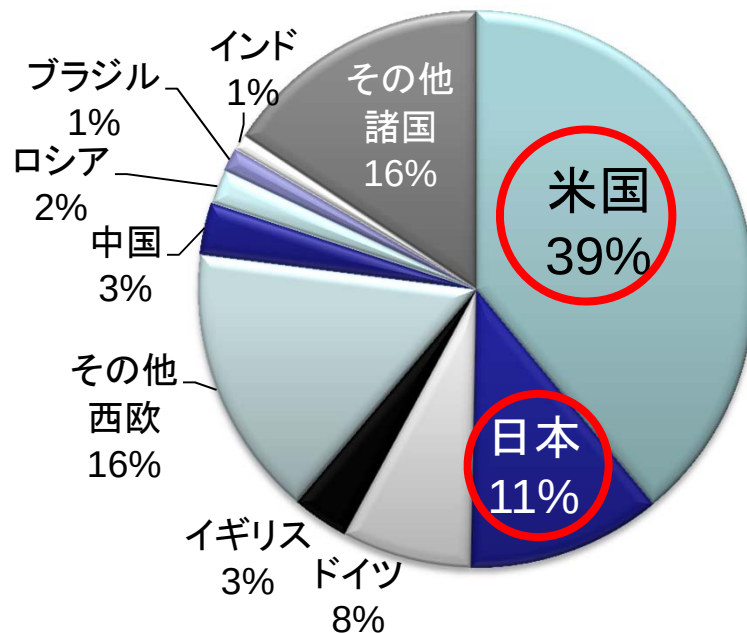
【2010年】

2,584億ドル
(約21兆円)

+902億ドル
(約7兆円)

【2016年】

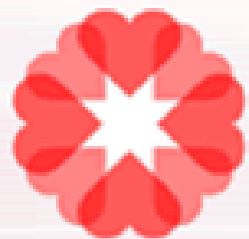
3,486億ドル
(約28兆円)



日本：医療安全の取り組み

医療機関では医療安全確保・医療事故防止が急務

「医療アラーム聞き逃し事故多発」
「医療の安全 道半ば」 （新聞報道より）



医療安全全国共同行動
いのちをまもるパートナーズ

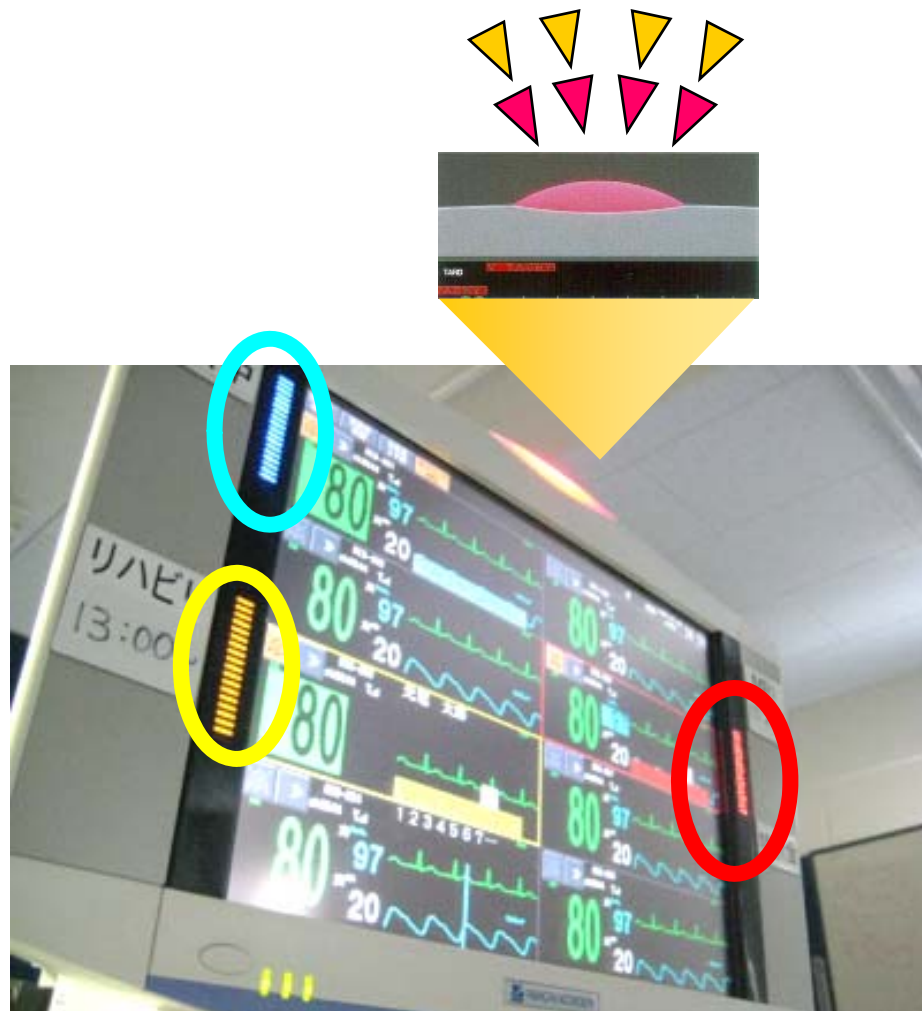
みんなの協力で、一万人のいのちをまもろう

← 全国各地の病院が参加

日本光電は医療安全全国共同行動を応援しています

日本：医療安全に寄与する商品の提供①

生体情報モニタ

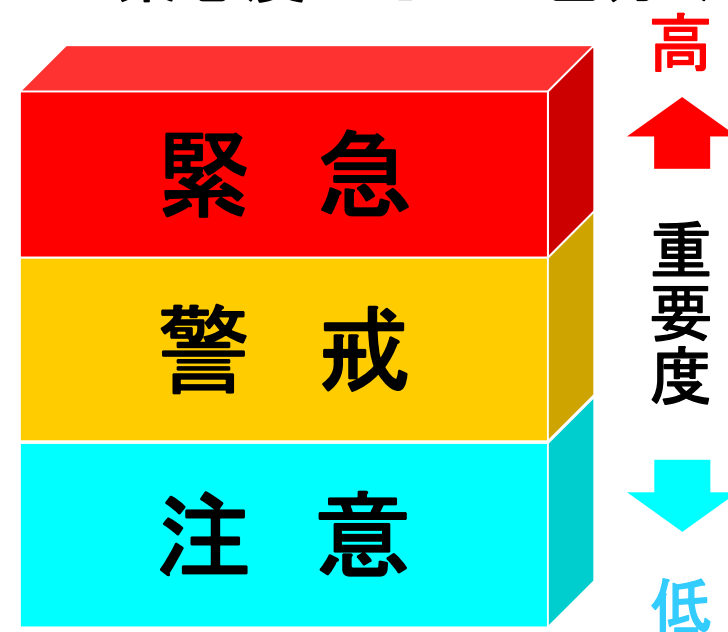


「鳴り過ぎない」アラーム

電極のズレや雑音の混入などによる誤アラームを大幅に低減

「見やすい」アラーム

緊急度に応じて色分け



日本：医療安全に寄与する商品の提供②

患者さんの居場所をモニタで確認できる機能 日本初！

【例：トイレに設置した場合】

医療現場の課題 容態が悪化した患者さんの居場所がわからない



解決策



米国：世界最大市場で事業基盤を強化

生体情報モニタ・脳波計に加え、救命救急分野に参入

生体情報モニタ

高品質・高機能の
製品ラインアップ



販売網の強化

- ・共同購買組織
への販促強化
- ・直販チャネルの増強

脳波計

全米トップ50病院
への販促に注力

著名病院の
要求に対応
し、製品力を
強化



クリーブランドクリニック



救命救急分野

2012年11月  defibtech

デフィブテック社
を買収



AED



新製品

病院市場

救急市場

米国：高品質なサービスの提供

アメリカの医療機関から、品質・サービスNo.1評価を獲得

生体情報モニタ

20四半期連続で
顧客満足度No.1を獲得

- | | | |
|----|-------------|-----|
| 1. | 日本光電 | 9.7 |
| 2. | A社 | 9.6 |



(2011年10月～12月 MD Buyline調査。10点満点、対象企業数9)

脳波計

長時間てんかんモニタリングで
顧客満足度No.1を獲得

- | | | |
|----|-------------|-----|
| 1. | 日本光電 | 9.2 |
| 2. | B社 | 8.9 |
| 2. | C社 | 8.9 |



(2011年10月～12月 MD Buyline調査。10点満点、対象企業数3)

【MD Buyline社】

米国のヘルスケア関連の市場調査会社。ヘルスケア関連施設に対して設備購入時の意志決定の支援を行う。

新興国：販売網の拡大

2012年9月



UAE(ドバイ)に販売拠点設立

中東・アフリカ地域の営業体制強化



中国事業の強化

販売・サービス拠点の拡充

2012年9月

東南アジアの営業体制強化

2011年3月



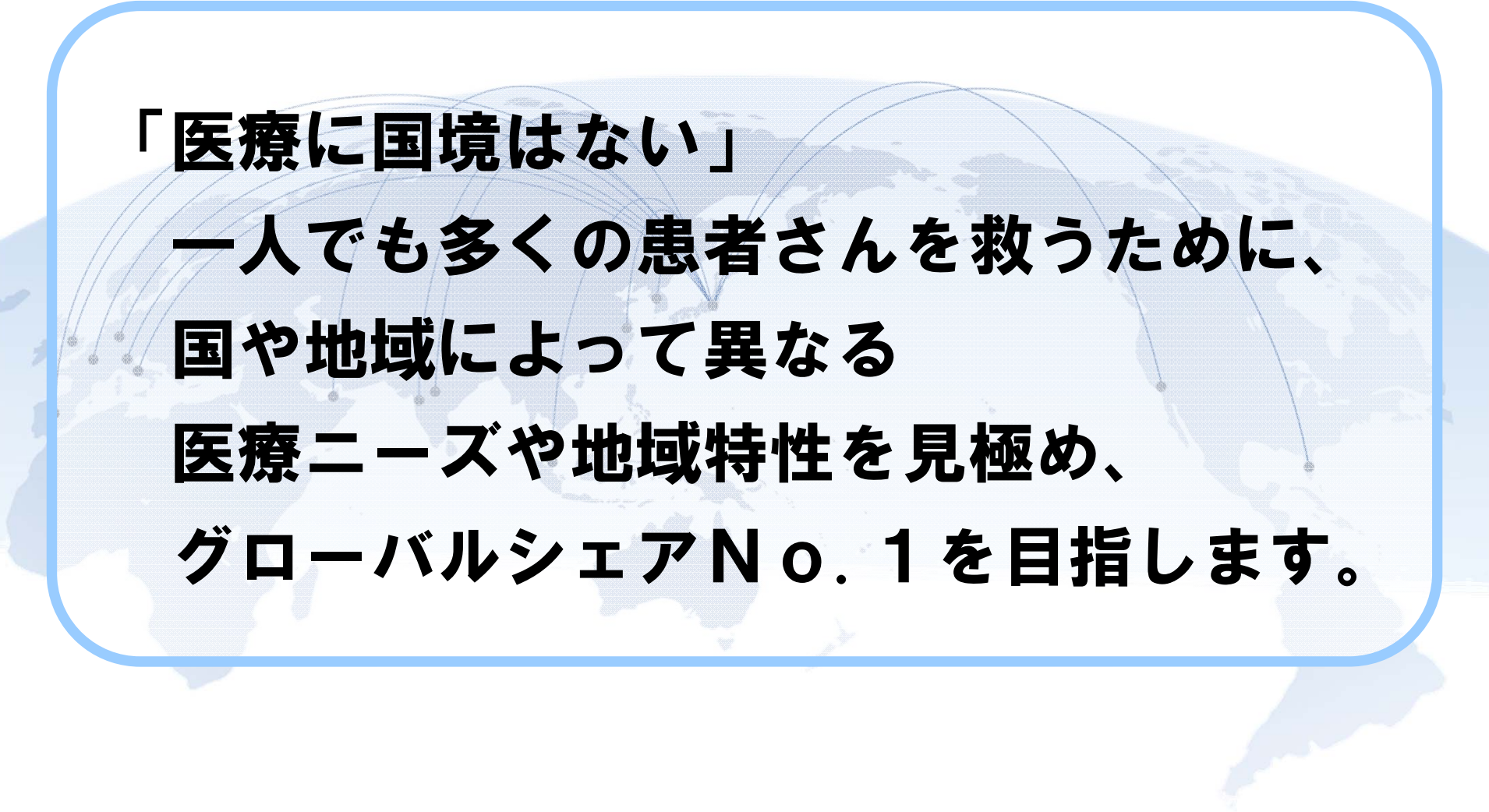
インドに販売拠点設立

2012年1月



ブラジルに販売拠点設立

医療に国境はない



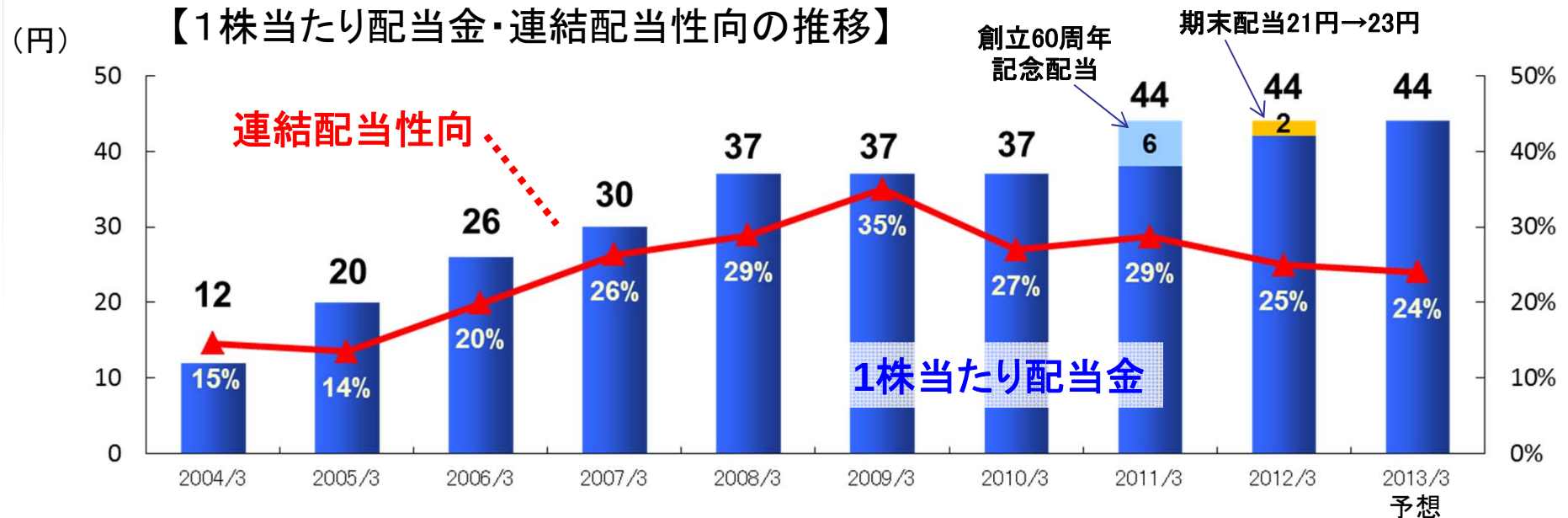
「医療に国境はない」
一人でも多くの患者さんを救うために、
国や地域によって異なる
医療ニーズや地域特性を見極め、
グローバルシェアNo. 1を目指します。

4 株主様への還元とCSRの取組み

株主様への還元

配当について

企業体質の強化と将来の事業展開に備えるための内部留保の充実に配慮しながら、
長期に亘って安定的な配当を継続 → **当面の目安：連結配当性向30%**



配当利回り: 1.65%
(11月28日株価 2,674円)

自己株式取得について

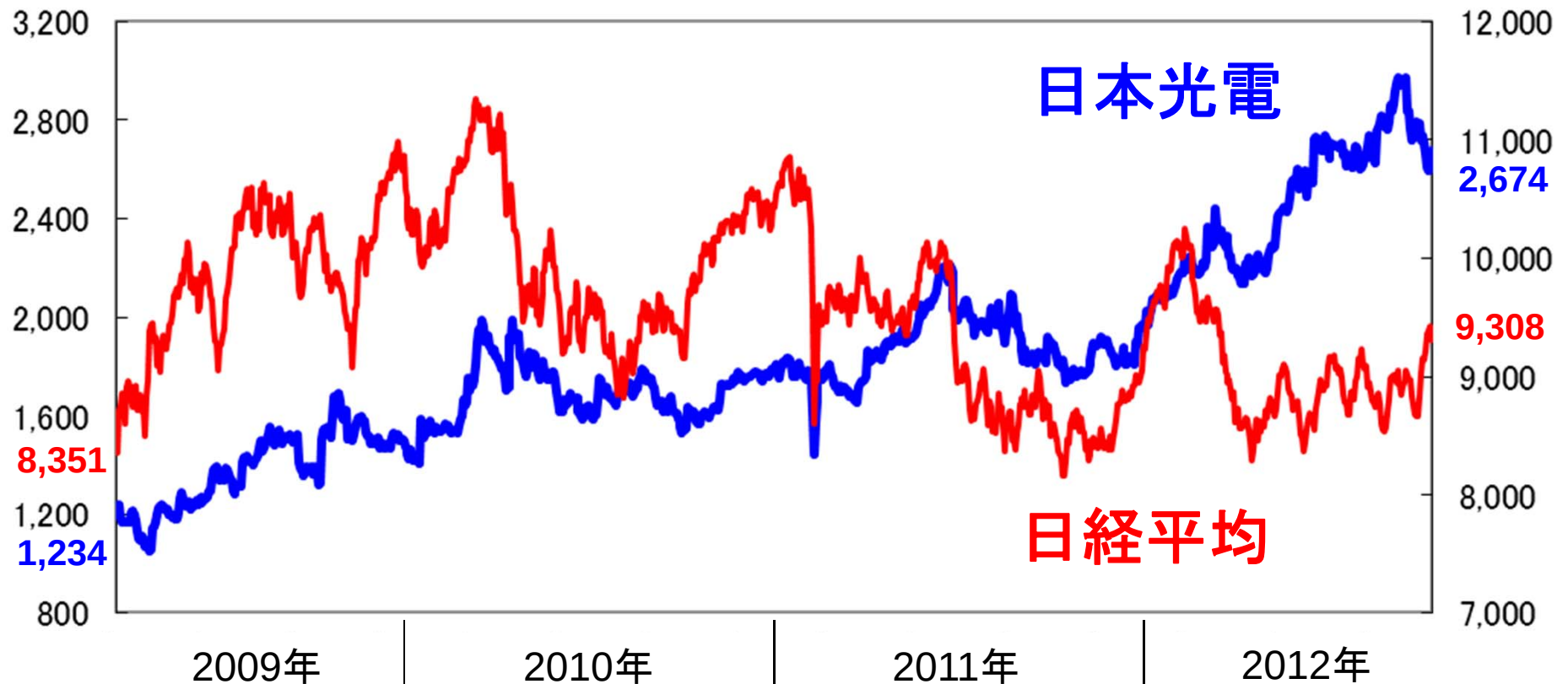
取得実績 2012年3月末現在の自己株式保有: 183万株 (持株比率: 4.0%)

株価推移

2009年4月1日から2012年11月28日までの株価推移

日本光電(円)

日経225(円)



2011年4月:「日経500」の銘柄に採用

CSR(企業の社会的責任)の取組み

経営理念の実践＝CSR活動

社会の課題(病魔の克服と健康増進)に向き合い、企業活動を通じてその解決に貢献する(先端技術で挑戦し世界に貢献)



ボランティア活動を バックアップ

災害ボランティアや骨髄移植の休暇制度など、社員のボランティア活動をバックアップ



ドクターヘリ・防災ヘリの 場外離着陸場

- ・富岡第二工場が、ドクターヘリや防災ヘリの場外離着陸場に指定
- ・群馬県の救急医療に貢献



ホームページのご案内

当社ホームページを是非ご覧ください。〈AED情報〉 <http://www.aed-life.com>

日本光電

検索

〈IR情報〉

<http://www.nihonkohden.co.jp/ir/>




〈日本光電のモノづくり〉

<http://www.nihonkohden.co.jp/manufacturing/>



〈テレビ・映画で活躍する日本光電製品〉

<http://www.nihonkohden.co.jp/ippan/media.html>

この資料に記載されている業績予想数値は、当社および当社グループ会社の事業に関連する業界の動向、国内外の経済情勢、各種通貨間の為替レートの変動など、業績に影響を与える要因についての現時点で入手可能な情報を基にした見通しを前提としております。同数値は、市況、競争状況、新商品導入の成否など多くの不確実な要因の影響を受けます。

従って、実際の業績は、この資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。

日本光電工業株式会社 経営企画室
TEL: 03-5996-8000(代表)